

# 地域社会に貢献できる福祉

## ～新しい仲間を迎えて～



発行第2号  
2018年  
5月15日

<発行>  
社会福祉法人  
三原のぞみの会  
〒723-0046  
広島県三原市  
明神3-16-20

<連絡先>  
0848-38-1875

「創刊号」から早4か月。多忙な新年度業務に追われている多くの職員の協力を得て、「広報紙第2号」の発行を迎えることができました。この紙面で、法人に関わっている職員や利用者さんの日々の様子を少しでも皆さんにお伝えし、「三原のぞみの会」が皆さんにとってより身近なものとして感じていただければと思っております。

「法人制度改革」も施行から1年が経ち、本法人も平成29年度に策定された「三原のぞみの会中期計画」に基づいて、本格的に動き出したいと考えています。業務執行体制の強化では、現在4部門の中で20数事業が動いています。組織内(部門内)での情報の伝達・共有に不十分な面が見られ、これをスムーズかつ確実に遂行することが課題でした。

その解決策として、春から新たに4名の課長を登用し、12名の管理職体制としました。組織体制を整えることでガバナンスを強化し、より一層のきめ細かいサービス提供につなげ、利用者の満足度が高まるように努めていきます。

昨今、いずれの職種でも「深刻な人手不足」が叫ばれる中、この問題への対応策を重点課題と位置づけ、優れた人材を確保し、職員の働く意欲を向上させ、長く職場に定着してキャリアアップできるように職場環境づくりに努めてきました。

これからも法人の永続的な発展のため引き続き取り組んでいきます。



▲辞令交付式

部門と部門の間でも同様に情報共有の面で課題がありました。これに対しても、各部門の幹部職員で構成する「運営委員会」の回数を増やすことで、内容の濃い意見交換の場が持たれ、法人としての一体感が強まるようになりました。

これらの取り組みを進めることで、職員が多様な課題に対してスピード感を持つて的確な対応ができるよう意識改革が進むと考えています。

保育部門の認定こども園は、「幼稚園機能」と「保育園機能」を併せ持った「幼保連携型」こども園として2年目となります。1年目に、第1号認定のニーズが高いことを受け、定員を5名

増加し、新年度をスタートさせています。今後も、質の高い教育・保育のあり方について研修を行い、実践に繋げたいと考えています。

平成30年度の「障害福祉サービス等の報酬改定」において、障害者の重度化・高齢化への対応、就労系サービスでの一般就労や工賃向上の推進、医療的ケアを必要とする利用者支援の充実等が示されました。これらの動向を踏まえ、引き続き介護事業部門と共に高齢障害者への対応に取り組みむとともに、平均工賃アップを目標とし、就労事業では「農業」を強化することを重点目標に考えています。

放課後等デイサービスきぼうは、本年度から休止となりましたが、発達支援事業部門での放課後等デイサービスで、学齢期の発達支援の充実に向け積極的に取り組んでいきますので、ご相談ください。

本法人は今後も、「地域になくてはならない存在」となるように努力を重ね、地域に根ざした法人だからこそできる「役目」を果たしていきますのでよろしく見守ってください。

## ■保育事業部門

### 紅梅認定こども園

#### お花見・お散歩

こども園の近くの川土手（西野川）には桜並木があります。今年は何年より早く、3月のおわりごろから桜が満開になりました。お散歩にでかけて、桜のきれいな長いトンネルをくぐりながら、お花見を楽しみました。「きれいだね。」と、花に顔を近づけて見たり風が吹くと、たくさんの花びらが舞う様子を、両手をあげて喜ぶ姿もありました。



▲桜並木でのお散歩



▲ほうれん草の収穫



### 地域の畑で・・・

4月の初めに、地域の畑で、ほうれん草の収穫をさせていただきました。畑いっぱいに来た、ほうれん草を目の前に「うわっ いっぱいあるね」と、歓声をあげる子どもたち。新鮮なほうれん草を手にとり、「根っこは赤いね。」と発見する姿もありました。「こまあえにしてたべたいね!」「おかかあえがいいな。」と言いつつ、給食でおかか帰り、早速、給食でおかか和えにして味わいました。自分たちで収穫したほうれん草の味は格別で、貴重な体験になりました。

5月には、夏野菜の苗植えやさつま芋の苗植えをします。野菜のお世話を通して自分たちとの生活のつながりを知り、自然への関心を深めていくことを大切にしています。

### 児童発達支援事業所

#### こうばい

新年度がはじまり、新しいお友だちが加わりました。一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、楽しいあそびの中で関わりを積み重ねています。散歩に出かけて、虫を見ついたり自然に触れてあそんだり、園庭で砂、土、泥に触れてあそびます。実体験の中での、発見や感動を大切にしています。



▲園庭あそび

## ■障害事業部門

●障害部門では4月5日（木）に3事業所合同で花見を開催しました。少し肌寒さが残る日でしたがなんと天候にも恵まれて、みんなでお弁当を広げて、桜の木を見ながらお花見を楽しみました。

新しく入って来た利用者さんの紹介や、職員の挨拶が行われました。さらには日頃から練習をしている『鳴子』も披露され、活気あるお花見になりました。



▲お花見の様子

施設外就労など、利用者さんと職員が一緒に汗を流しながら作業に取り組んでいます。今後は農業の拡大にも力を入れていきます。



▲ほうれん草を栽培中

### ●【チューリップ】

チューリップは就労継続支援B型の事業所です。現在22名の方がご利用されています。作業の中心は屋外作業で、個人宅の草取りや公園の清掃、企業への

●【障害福祉サービス事業所ぴーす】

障害福祉サービス事業所ぴーすは、開所3年目の事業所で就労継続支援B型、生活介護、日中一時支援事業を行っています。

作業の中心は、リサイクル作業で三原市内を中心にアルミ缶やペットボトルを回収しています。また、公園清掃やアパートの清掃、室内作業に取り組んでいます。土曜日にはレクリエーションの活動にも力を入れています。

### 【グループホーム】

きぼうホームは現在5つのホームで23名の利用者さんが入居されています。

利用者さんのエンパワーメントの育成も兼ねて利用者主体の『虹の会』を作り食事会などの行事を開き利用者同士の親睦を深める会を開いています。夜間体制(宿直)も整えたホームもあり、利用者さんが安心して住みやすい生活が出来るよう日々考えながら行っています。



▲ホームガーベラ (建物2F)



▲ぴーすのメンバー (H29年度)

## ■ 介護事業部門

### ● お花見

3月31日(土)から4月6日(金)にかけて、竹原バンブー公園に行ってきました。

お天気にも恵まれ、満開の桜を見る事ができました。利用者さんも大変喜ばれ、「こんな近くに桜の木がたくさんある所があるなんて」「初めて来たよ、きれいだ。」と言われ、とても喜ばれました。

公園内を歩いて回り、桜の木の下でお茶を飲みました。

皆さんの素晴らしい笑顔の写真がたくさん取れました。



▲ 桜満開で～す



▲ 耳たぶの固さになるまでこねます

● 調理実習  
3月は桃の節句という事でお花見団子を作りました。



▲ 桜を前に会話もはずみます



▲ 桜の前で飲むお茶は格別です

白玉粉に豆腐を混ぜて色付けをしました。

初めての挑戦の為、出来上がりまでどうなるのかドキドキしましたが思った以上にきれいな色が付き、豆腐のおかげで粘りも軽くなりました。



▲ 力があるので皆で頑張りました

赤はクチナシ、緑は抹茶パウダーで色を付けました。



▲ おいしく食べて頂きました

## ■ 発達支援事業部門

● 子ども発達支援センターのぞみに新しいバスがやってきました!!



▲ 子ども発達支援センターのぞみのバス

今までは、1台のバスで、市内を回っていました。今年度は、本郷方面と三原駅方面の2方向で運行していきます。新しいバスに乗りた子ども達の思いをくみ、一週間おきにバスの運行方向を変えています。送迎以外にもバスに乗って園外療育に出かけることもあります。市内で見かけられたら、手を振ってくださいね。かわいい子どもたちが、笑顔で乗っていますよ。

● 寄付のご紹介  
情報豊かな、子どもたちが育つようにと、絵本を寄

付していただきましたのでご紹介させていただきます。



▲ たくさんの絵本をありがとうございます

明神町にお住いの武田松枝様よりたくさん絵本の寄贈をしていただきました。心よりお礼を申し上げます。

「見てみて。」とお気に入りの絵本をもってくる子ども達のあの目の輝きはたまりませんね。小さいころによく読んでもらった本は、大人になっても覚えているものです。大人になった時、「あつ、この本・・・私大好きだった。」といえるようになってほしいです。

めぐり合う本は、宝物です。私たちも心をこめて、丁寧に読み聞かせを行っています。武田様、本当にありがとうございます。

### ● イチゴつみ

春はイチゴつみをします。裏の畑には、イチゴの白いかわいらしい花が、咲き乱れています。この花が、みんなイチゴになりますよ。

今年の事です。イチゴが好きな子どもは、ずっと畑にいて、取り続けます。洗って食べると、とても甘くて、びっくりしています。今年もきつとおいしいイチゴがたくさんなることでしょう。楽しみです。

イチゴが苦手な子どもは先生と一緒に畑をお散歩します。てんとう虫を見つけると楽しめます。



▲ 昨年のイチゴつみの様子

## H30年度 新人職員紹介



入職して2週間になる4月13日(金), 法人本部の事務所にて「新人職員研修」を行いました。各事業所めぐりで法人内の事業へ理解を深め、会食やグループワークでは会話が弾み、同期6名の親睦も深まったようでした。また半年後くらいにフォローアップ研修を予定しています。そこで成長が見られることを期待しています!

### 保育事業部門 村上 美里

児童発達新事業所「こうばい」に配属となりました。保育士として、生活や遊びを通して様々な体験を積み重ねながら、子ども達と一緒に成長していきたいと思えます。 社会人1年目で至らない点も多いと思えますが、一生懸命取り組みますので、どうぞよろしくお願いいたします。

### 介護事業部門 寶田 陽子

「福祉用具貸与事業所」で勤務しています。一人でも多くの方に過ごしやすい生活を送って頂きたいと思っています。一人一人のニーズに合った福祉用具を提供していけるよう、日々勉強して一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

### 障害事業部門 貞元 亜沙美

「三原きぼう作業所」で勤務しています。日々の利用者さんとの関わりの中で感じた事を大切に、色々なことを学んでいきたいです。 一生懸命頑張りますので、これからよろしくお願いいたします。

### 障害事業部門 松本 幸子

「三原きぼう作業所」で勤務しています。新しい職場で利用者の皆さんと一緒に勉強をしていきたいと思っています。 これからよろしくお願いいたします。

### 発達支援事業部門 長谷川 吉也

「こども発達支援センターのぞみ」に配属になりました。分からないことが多く、毎日緊張していますが、子ども達の笑顔に元気をもらう日々です。仕事でもプライベートでも子ども達と過ごしています。 子ども達の笑顔を増やしていく仕事をしていきたいと思えます。 よろしくよろしくお願いいたします。

### 発達支援事業部門 後 希

毎日、子ども達と一緒に園庭を走り回り、いろんな発見をしたり、笑ったり、驚かされたりしています。そして、多くの事を学ばせてもらっています。 抜群のチームワークで、療育に取り組む「のぞみ」の職員と一緒に、私も笑顔忘れず日々の療育をしていきたいと思えます。 よろしくよろしくお願いいたします。

**ご案内** ~皆様のお越しをお待ちしております!~

- 5月26日(土)・27日(日)・・・さつき祭り 「チューリップ」が「たこやき」を出店予定。
- 7月27日(金)16:00~・・・ふれあいまつり 「三原きぼう作業所」にて。

